



平成27年度 町長と語るつどい

# アンケート結果集計表

平成27年6月18日～8月11日 実施 【22会場】

平成27年度『町長と語るつどい』参加者数集計表

開催日	開催場所	対象区	H27年度参加者			H26年度参加者合計	比較	H24年度参加者合計	H25年度参加者合計
			男	女	合計				
6月18日	木 山村開発センター	中台、橋爪、和田、大朴、井脇、井尻、長谷	31	10	41	30	11	43	43
6月19日	金 小野公民館	八田、小野	12	6	18	14	4	16	30
6月22日	月 梅田振興センター	坂井、水原、上大久保、下大久保	23	2	25	23	2	37	35
6月24日	水 鎌谷奥公民館	鎌谷下、鎌谷中、鎌谷奥、東又	21	3	24	25	△ 1	32	39
6月26日	金 保井谷公民館	保井谷、栗野、妙楽寺、水呑	18	1	19	18	1	18	38
6月29日	月 三ノ宮基幹集落センター	三ノ宮、質志、戸津川、猪鼻	17	0	17	20	△ 3	24	27
7月1日	水 質美振興センター	行佛、中村、庄ノ路、和田、上野、下村、北久保	15	8	23	29	△ 6	34	36
7月3日	金 升谷公民館	中山、升谷、市場、大倉	17	2	19	24	△ 5	33	49
7月6日	月 大迫区公民館	大迫、長瀬、塩谷、篠原、上乙見、下乙見	27	9	36	30	6	38	25
7月8日	水 細谷共同集会所	西河内、下栗野、細谷、上栗野、仏主	22	4	26	14	12	24	27
7月13日	月 和知ふれあいセンター	本庄、小畑、坂原	15	9	24	31	△ 7	40	25
7月15日	水 わち農村環境改善センター	安栖里、中、角、広瀬	18	2	20	29	△ 9	22	23
7月21日	火 竹野基幹集落センター	笹尾、中畑、辻村、中村、下村、鎌倉、西陸、水戸、新水戸	30	5	35	46	△ 11	58	20
1月23日	木 健康管理センター	須知、市森	28	9	37	37	0	55	16
7月24日	金 上野区住民センター	上野、蒲生、蒲生野	27	6	33	28	5	24	22
7月27日	月 曾根公民館	曾根、院内、幸野、森	21	4	25	34	△ 9	28	31
7月29日	水 塩田谷区公民館	塩田谷、安井	26	5	31	30	1	41	26
7月30日	木 豊田集会所	豊田、上豊田	26	7	33	20	13	24	29
8月4日	火 富田公民館	富田、実勢	33	1	34	29	5	36	27
8月7日	金 下山集会所	下山	32	0	32	39	△ 7	38	34
8月10日	月 清涼館	グリーンハイツ	9	6	15	26	△ 11	46	33
8月11日	火 広野公民館	才原、大簾、広野、出野、稲次	18	2	20	27	△ 7	27	27
丹波地区(9会場)合計			232	43	275	289	△ 14	350	238
瑞穂地区(7会場)合計			137	30	167	159	8	204	248
和知地区(6会場)合計			117	28	145	155	△ 10	184	176
総合計(22会場)			486	101	587	603	△ 16	738	662

【取り扱い注意】

<b>■開催日時</b> 平成27年6月18日(木)～8月11日(火) 19:30～21:30	<b>■開催会場</b> 22会場 丹波地区 9会場 瑞穂地区 7会場 和知地区 6会場	<b>■内容</b> ・町の予算と主要事業について ・懇談、意見交換
---	---	--

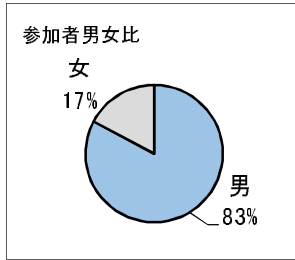
■アンケート回答率

丹波	76.0%
瑞穂	81.4%
和知	73.8%
全体	77.0%

■参加者数 単位:人

	計			男			女		
	H27	H26	比較	H27	H26	比較	H27	H26	比較
丹波地区	275	289	-14	232	233	-1	43	56	-13
瑞穂地区	167	159	8	137	133	4	30	26	4
和知地区	145	155	-10	117	129	-12	28	26	2
計	587	603	-16	486	495	-9	101	108	-7

1 性別参加者比

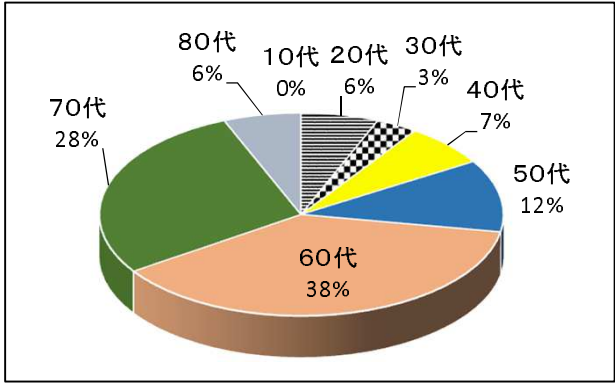


参考:過去の参加者数 単位:人

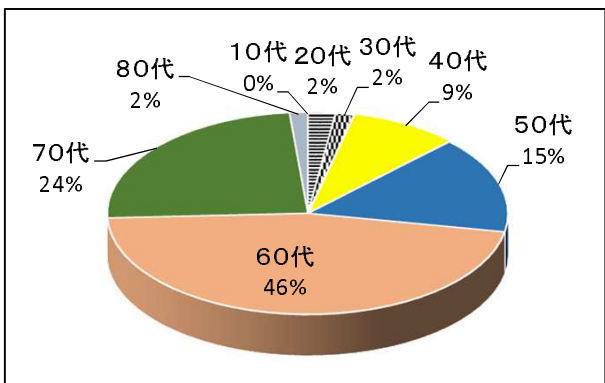
	H22	H23	H24	H25	H26
男	649	615	586	536	495
女	165	136	152	126	108
計	814	751	738	662	603

2 年齢別参加者数

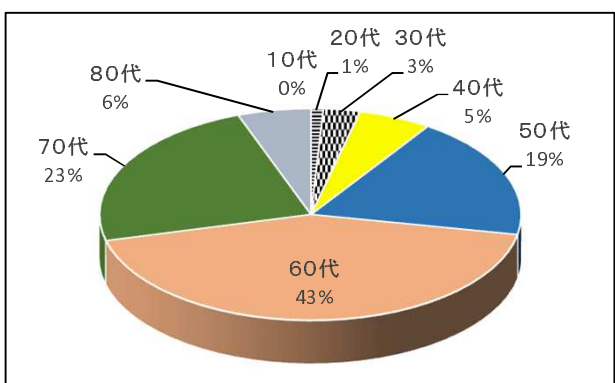
【丹波地区】



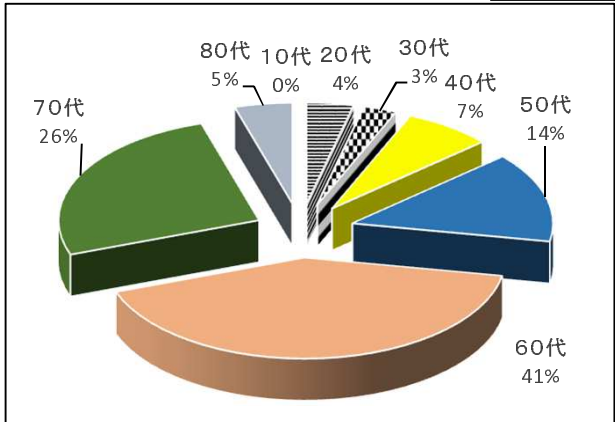
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

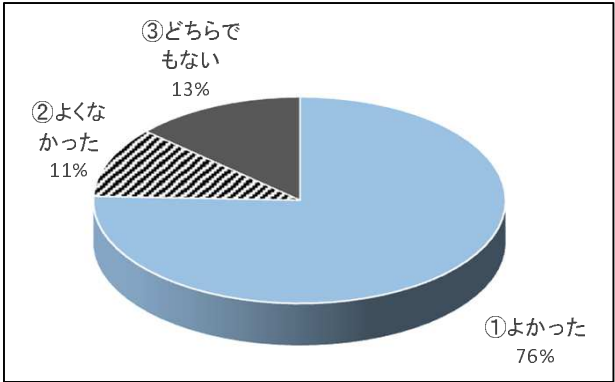


【結果】

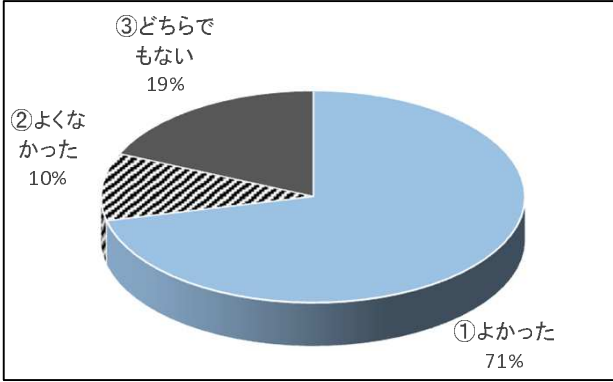
- 参加者は、昨年に比べ16人減少。
- 男女比は、約8対2で、圧倒的に男性が多い。
- 参加者は60代が全体の4割。50～70代で約8割を占める。
- 若年層(10代、20代)は、昨年度より2%多い4%の参加者。
- 子育て世代(30代・40代)も10%と参加者が少ない。

3 「町長と語るつどい」はいかがでしたか。

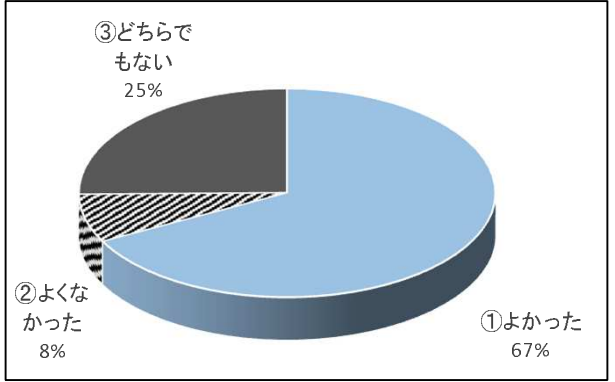
【丹波地区】



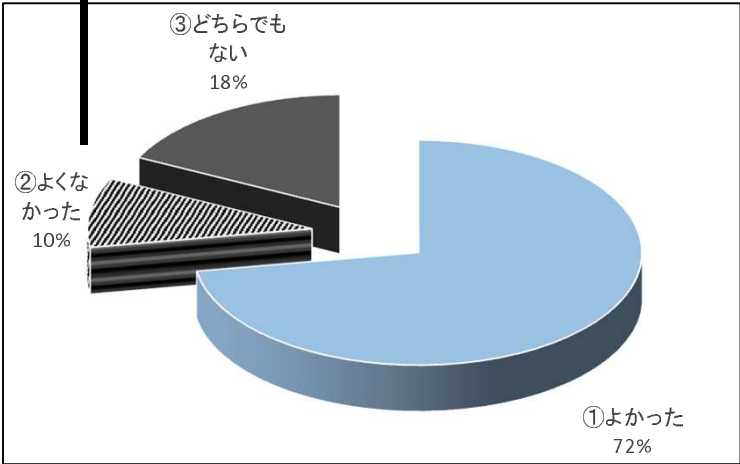
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

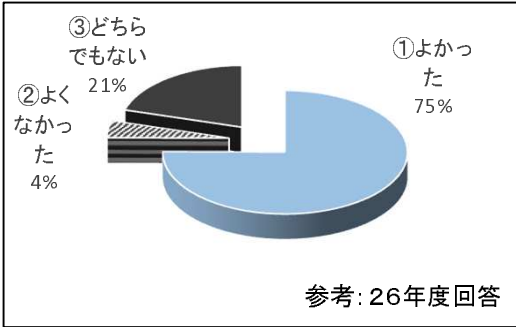


よくなかった理由(複数回答可)

①時間配分が悪い	6件
②説明が長い、わかりにくい	20件
③充実した対話の場でない	16件
④その他	14件

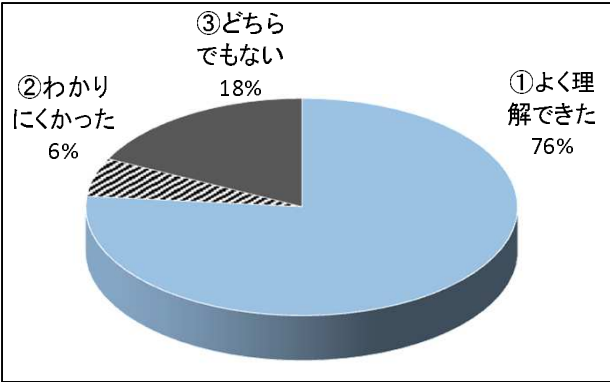
【結果】

- 「町長と語るつどい」について、よかったという意見が約7割。
- よくなかったという意見は全体の1割。
- よくなかった理由としては、説明が長い、わかりにくいとの意見。

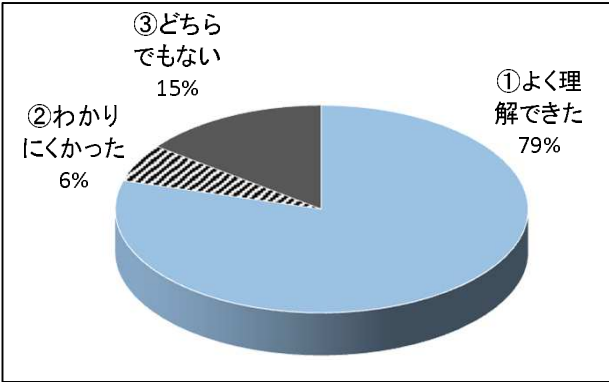


4 説明はわかりやすかったですか。

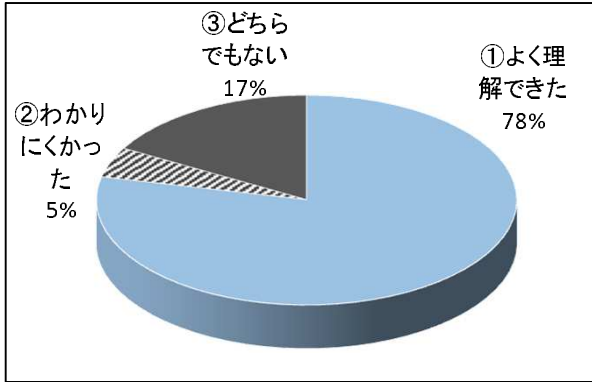
【丹波地区】



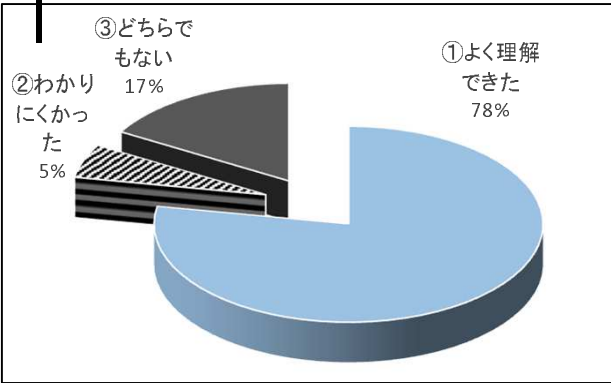
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

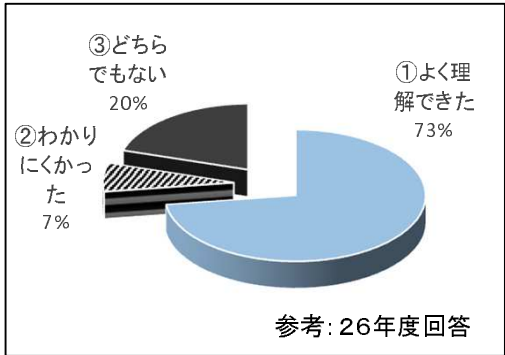


わかりにくかった理由(複数回答可)

①行政用語が多い	3件
②説明の速度が早い	10件
③説明時間が長い	2件
④ビデオでの説明がわかりにくい	2件
⑤その他	12件

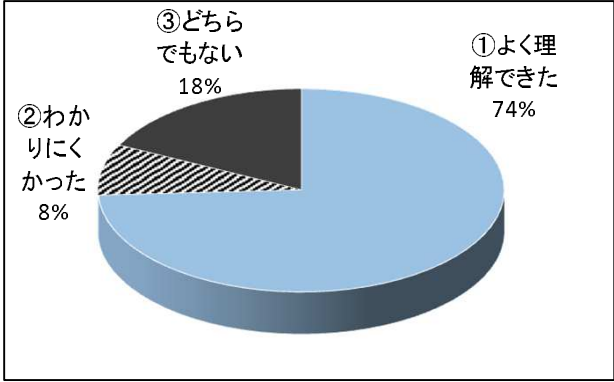
【結果】

- 説明についてよく理解できたという意見が約8割。
- わかりにくいという意見は、5%で昨年度より減った。
- DVDの内容がさらに充実してよかったという意見があった。

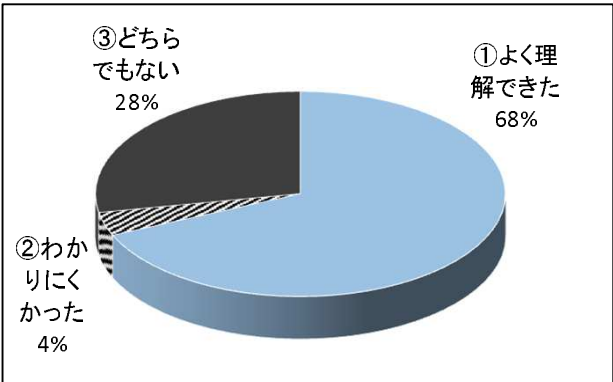


5 資料はわかりやすかったですか。

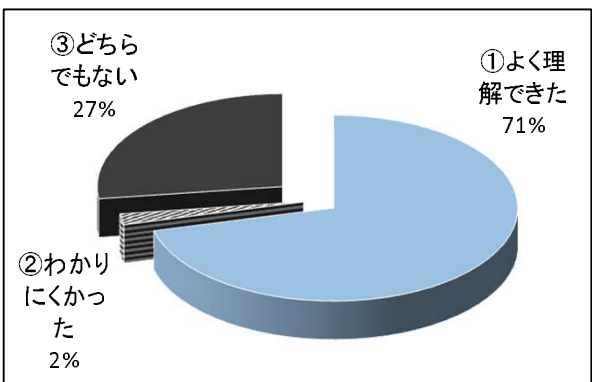
【丹波地区】



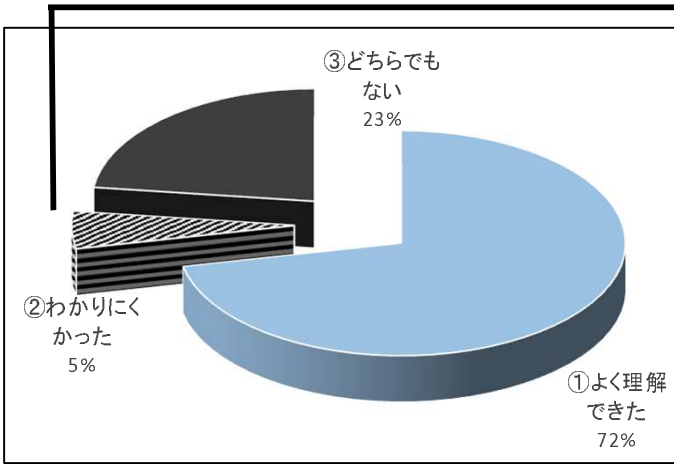
【瑞穂地区】



【和知地区】



【全体】

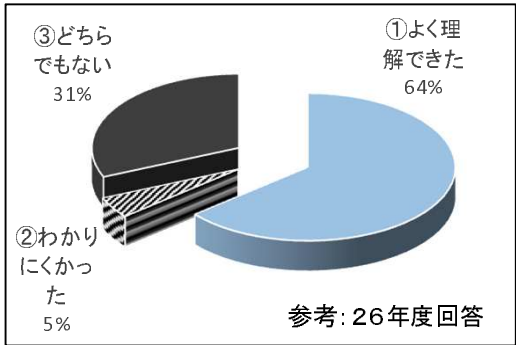


わかりにくかった理由(複数回答可)

- ①事業内容がわかりにくい 9件
- ②文字が小さい、見にくい 2件
- ③量が多い 2件
- ④量が少ない 7件
- ⑤その他 5件

【結果】

- よく理解できたという意見が約7割。
- わかりにくいという意見は、5%と少数。
- わかりにくい理由としては、事業内容がわかりにくい、資料が少ないなどの意見。



## 懇談会の意見・感想

### ◆開催方法・内容等について

- ・町長さんをはじめ、役場行政の方と直接お話しできる貴重なチャンスです。今後も続けてください。
- ・出席者も多く、意見も多く、良い話し合いでした。
- ・住民の思いを聞いてもらえる機会でもあるので、今後も続けてください。
- ・意見を聞いていただきありがとうございました。
- ・語るつどいは、大変意義がある。
- ・何にも分からない私ですが、自分としては、よく理解できました。参加してよかったです。
- ・町施策を直接、理事者の皆さまからお伺いできる絶好の機会です。
- ・町長の思いは伝わった。
- ・個々の問題については、この会では詰められないが、この会を開き続けていくことは意味がある。
- ・町長の挨拶が自信に満ちた内容で安心した。
- ・町行政等で知らなかった点をこの会で分かったことがよかった。町長さんとお話できてよかった。貴重な意見もあり、勉強になりました。
- ・町理事者の丁寧な説明と丁寧な対応をいただきありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- ・事業や施策について、新しく知ることができた。地域おこし協力隊についても詳しくわかりました。
- ・それぞれの区で思いも違うので、きめ細かく分けていただいて、参加しやすくなったように思います。
- ・町長さんの話がとても分かりやすく、深みのある内容でした。
- ・庶民的な話であたたかみがあった。知らないこともよく理解できた。「安心・活力・愛」ベストのマニフェストです。
- ・初めて参加しました。あまり関心が持てなかったのですが、今後関心が持てそうです。
- ・色々な状況があると思いますが、住民のために頑張っていただきたい。
- ・今年、京丹波町に来て、初めて参加しました。京丹波町に住まわせていただき、仕事もいただき感謝しています。京丹波町のことを知るよい機会になりました。

- ・貴重な意見が出され、直接町長が答えられ、問題が早く解決され、一年に一回開催されるのはよいことだと思う。町長の本音等も聞けて大変よかった。
  - ・町長の本音の話が聞け、身近に感ずることができたのは、いい時間だったと感じました。
  - ・町長、副町長の話聞いて、町民の皆と頑張れるような気がしました。
  - ・町長の挨拶についても、箇条書きの簡単なレジメを配布されたい。
  - ・今回は区長として出席したが、もう少し出席率がよくなるよう当日前に周知する必要があるのかと思った。
  - ・要望集会にならないようにしたいものだ。
  - ・対話の時間を増やしてほしい。
  - ・一年間に、前期と後期の2回行ってほしい。
  - ・せっかくの機会だが、出席者が少ないのが残念。たくさんの人に来てもらうよう工夫が必要。
- 
- ・参加者が想定以上に少なく残念であり、顔ぶれも例年と変わらず、行政に対する関心の薄さの表れかと思われる。
  - ・午後七時半からでは、参加しづらいと感じた。
  - ・町長の話が長い。
  - ・「町長が語るつどい」になっている。挨拶が長い。中身がない。町長の挨拶もレジメを配布すべき。
  - ・音響設備が悪い。聞き取りにくい。エアコンがうるさい。(会場：健康管理センター)
  - ・開始時間が少し早い。月曜日は、参加しにくい。
  - ・他の地区の話が多かった。
  - ・町民の立場で話をしてほしい。

◆懇談・意見交換について

- ・回答の中で、良い点が多々あった。
- ・住民の意見も大変よく聞き入れていただいております、本当に感謝しています。
- ・他の集落の意見も聞けてよかった。



- ・意見が少なかったが、町からの色々な説明が聞けて有意義であった。
  - ・味夢の里への地域の方々の熱い思いが聞けたこと、町の活性化を願う地域の方々の声を聞けたこと、有意義でした。
  - ・ざっくばらんに話し合いができてよかった。
  - ・質問が途切れなく出てよかったが、答弁が長すぎる。
  - ・貴重な時間。もっと資料をよく読んでおけば良かったと思いました。何か一言でも意見を言うことは大切だと思います。
  - ・下々の意見がもっと反映されるよう事前に目安箱的なもの、あるいは事前に意見を提出するなどしたらどうか。
- 
- ・初参加の者としては、質問しにくい雰囲気。
  - ・質問の趣旨をよく理解せず回答されていた。詳細はやむを得ないが、職員から正確な報告を受けられるよう、町長さんに伝えてほしい。また、職員も正確に報告するように努めていただきたい。安心できない。課題については、再度話し合いたい。
  - ・町長の話が少し長かった。
  - ・懇談の時間が短い。
  - ・町長の答弁が長く、質問の機会が少なくなる。
  - ・DVDを観てからすぐの懇談だったが、全体的に質問していいのか、部分的に質問していいのかわからなかった。
  - ・質問の当事者以外の発言があり、対話がよく聞こえなかった。
  - ・意見や要望が少なかった。前もって意見などを通告してはどうか。
  - ・もっともっと生活上の不便事、困りごとがあると思うのに、なぜきれいな話で終わるのかと思うのは、私だけか。困っている方が参加されていないということだろうか。
  - ・議員は、議会で発言し、つどいでの発言は控えるべきである。
  - ・つどいは、一般住民との集いであるので、議員は、議会で発言すべき。地元区長を通じて要望すべきである。
  - ・他の出席者からの意見等がなかったかもしれないが、議員は、議会の場があるので、そこで質問してはどうか。

#### ◆説明について

- ・説明のDVDの内容がさらに充実したものになっていて、とてもよかったと思います。

- ・子育て支援事業等、今回改めて説明していただき、改めて「いい町だ」と思いました。
- ・よく理解でき、大変よかった。
  
- ・声が低く、分かりにくかった。
- ・話にとりとめがない。ダラダラと話をするだけで、主張したいことが不明確。
- ・ざっくばらんな話で分かりにくかった。
- ・特別会計の説明がない。
- ・歳出の説明が少ない。
- ・DVDによる説明だけでなく、生の声による説明も欲しい。町長の挨拶だけでなく、ポイントを絞った内容の説明が欲しい。
- ・短く簡単すぎる。
- ・写真が多い。
- ・DVDではなく、肉声をお願いします。
- ・住民に分かりやすい説明、書類の用語など、高齢者などどれだけの人が理解できているのかと思う。介護制度についても、補助制度がたくさんあり、住民に分かりやすい制度の説明は、無理なのか。せつかくの権利が無にならないように、高齢者に対応する新設な説明があると嬉しく思う。専門用語が多すぎる。
- ・将来に対する町全体としてのビジョンが分かりにくい。
- ・BGMが大きい。
- ・BGMが耳障りなところがあった。
- ・DVDを観るときは、電気を消したらどうか。
- ・ケーブルテレビで説明ビデオを事前に4度ほど放映し、討議の時間を長くして欲しい。

◆資料について

- ・予算の使い道にパーセントを金額に加えてください。
- ・前年度との比較があればよい。

- ・毎年同じではなく、スタイルを変えた方がよい。
- ・資料が少ない。
- ・去年と同じように思える。DVDの内容くらいは、載せてもよいのではないか。

#### ◆その他

- ・有害鳥獣の件については、本当に困っているので、よろしくお願いします。
- ・住みよい暮らし良い町にするのは、一人ひとりの町政に対する関心が必要だと思います。次回は、もう少し勉強し、他人事ではなく自分の事として、参加したいと思います。若い人たちが地元で働けるよう、会社を誘致してほしいです。老後の心配を少しでも減らすために、老人同士で助け合える、支えあえる様なシステムとか、共同宿舎とかできて、元気な人が不自由な人を支えられるような暮らしができ、活力ある和知地区、京丹波町になればいいと思います。
- ・15,000人の町民のために頑張っていただきたい。
- ・町民自身も協力できることは、しなければならないと思う。今後も元気で私たちの健康を考えていただきながら楽しく暮らせる京丹波町にしてください。
- ・30kmゾーンの事を聞いて、役場からひかり小学校間の通学路を、標識だけでなくちゃんと目に見えるゾーンが設けられれば、より安心して登下校できるのではないかと思います。
- ・日吉ー丹波側の実現促進について、町よりの具体的な指導を求めます。
- ・合併10周年ということで、縦貫道も貫通して、旧3町の移動時間が短縮できました。旧町のインターチェンジを無料で周遊できると旧町の魅力が伝わるのではないかと思います。1回のみ「京丹波町周遊チケット」発行の試みはどうか。
- ・「味夢の里」はとても素晴らしく大成功だったと思いますので、今後とも上手くいくことを祈る思いです。
- ・若い者が安心して働く場所、子ども達が楽しく、夢を持って暮らせる町になるようにしてほしい。
- ・廃屋の対策、高齢化と人口減少など、今後の対応についてどう考えておられるのか。
- ・京都縦貫自動車道が出来て、和知を通る車がすくなくなると聞いていた。道の駅「和」がどうなるか心配している。町の力を借りて「和」が長く続くことを希望します。

- ・ J R安栖里駅、立木駅の飛ばしについては、何も変わりませんが、町として J Rに働きかけはしていただけないのか。子育て事業に力を注がれているが、高校生が通学しにくいままでは、駄目ではないでしょうか。
- ・ 森林や木材の有効活用が今後の町の発展にも繋がると考えます。若者からお年寄りまで、色々なアイデアを取り入れていただくようお願いします。
- ・ 須知区には、水辺公園、須知公園等子どもが体を動かして、のびのび遊べる場所があります。しかし、遊具の安全面や草が伸び、鹿のフンが多く落ちており、なかなか活用ができません。安全面、環境面の改善をしていただけるとありがたいです。
- ・ 本庁庁舎が大変みすぼらしい感じです。早急に建設をしてほしいと思います。
- ・ 教育、文化の質がより高まる町を創生してください。特に小学生の学力が、口丹波でも平均を下回ると聞いているので、向上を目指してください。
- ・ 行き止まりの府道は珍しくなったが、細谷より北の上栗野、仏主は、府道以外代替の道がない。まさしく唯一の大事なライフラインである。災害対策を考えられた場合、常に「要注意府道」として位置付けてご指導いただきたい。
- ・ 「町長と語るつどい」の横断幕の書体が、何という書体か分からないが、「と」は「と」が一般的に良いと思います。
- ・ 副町長さんの言っていた「穏やかな町」であってほしいと私も思いました。
- ・ 長老苑にお風呂の計画があるとのこと。大変良いことだと思いました。今後、自分も介護予防のことが心配なことなので、利用できたらと思った。
- ・ 災害（岩石崩落）の際、早速に副町長と消防団長（町議）が駆けつけ、早急な支援により、復旧活動がなされ、町の支援に感謝する。
- ・ 京丹波町の中長期の展望にたつての行政、人口推移、財源の収支方法を考えると、これから先、北海道夕張市みたいになるのではという不安がある。
- ・ 病院経営の財源、これから赤字になるのではという不安がある。
- ・ 熊が鹿なみに増えないか心配である。
- ・ 川刈りは、町長の答弁では、「区民が集まり話し合いの場」との認識と思いますが、目的は川の草刈ですので、今後高齢化が進んで不可能になってくると思います。
- ・ ふるさと納税の実績はどうなっているのか。京丹波町のふるさと納税への取り組み方針は、どうなっているのか。モノで釣るのは如何なものかと考えるが、京丹波町のサポーターをふるさと納税のシステムを使って積極的に集める努力が必要ではないか。
- ・ 町職員の対応が迅速で、気持ちよく要件が済ませられることに感謝しています。

- 高齢化が進む中、色々と難しい課題が多く、行政面で対応が大変だと思います。一般の私たちも努力して地域を守らなければならないと思っています。
- 味夢の里、バイパス（旧丹波町・瑞穂町）に目が向いているが、旧和知町、JR線について考えておられるのか。